

厚生労働科学研究費補助金
障害保健福祉総合研究事業

座位保持装置の評価基準の作成に関する研究

平成18～20年度 総合研究報告書

研究代表者 相川 孝訓

平成21(2009)年3月

目 次

平成18年度～20年度サマリー		
研究要旨	-----	1
調査研究体制	-----	3
平成18年度		
I. 総括研究報告		
座位保持装置の評価基準の作成に関する研究	-----	5
相川孝訓		
中井一馬 (Dを執筆)		
A. 研究目的	-----	5
B. 研究方法	-----	6
C. 座位保持装置部品の試験評価手法の開発	-----	7
D. 負荷計測用座位保持装置の開発	-----	20
E. 結論	-----	31
F. 研究発表	-----	31
G. 文献	-----	31
(資料) 座位保持装置部品の認定基準及び基準確認方法	-----	32
II. 分担研究報告		
クッションの温湿度評価手法の開発に関する研究	-----	50
廣瀬秀行		

平成19年度

I. 総括研究報告

座位保持装置の評価基準の作成に関する研究	-----	61
相川孝訓		
廣瀬秀行（F、Gを執筆）		
A. 研究目的	-----	61
B. 研究方法	-----	62
C. 座位保持装置部品の試験評価手法の開発	-----	63
D. 座位保持装置用完成用部品の指定申請における 工学的試験結果の検討	-----	69
E. 座位保持装置の破損情報の収集	-----	71
F. 材料力学を用いた頭部支持装置の解析	-----	73
G. 座位保持装置の試験状況調査	-----	81
H. 結論	-----	86
I. 研究発表	-----	86
J. 文献	-----	87
（資料）座位保持装置部品の認定基準及び基準確認方法	-----	88
（資料）座位保持装置の背支持部評価試験結果	-----	108

II. 分担研究報告

クッションの評価手法の開発に関する研究	-----	114
廣瀬秀行		

平成20年度

I. 総括研究報告

座位保持装置の評価基準の作成に関する研究	-----	129
相川孝訓		
長谷川典彦（Eを共同執筆）		
A. 研究目的	-----	129
B. 研究方法	-----	130
C. 座位保持装置部品の試験評価手法の開発	-----	131
D. 座位保持装置用完成用部品の指定申請における 工学的試験結果の検討	-----	136
E. 座位保持装置の破損情報の収集と解析	-----	139
F. 破損に関するアンケート調査の実施	-----	143
G. 結論	-----	150
H. 研究発表	-----	151
I. 文献	-----	151
（資料）座位保持装置の破損に関するアンケート調査		
1. 集計用紙	-----	152
2. データ集計結果	-----	165

II. 分担研究報告

車いすクッションの湿度分散性能試験の開発に関する研究	-----	188
廣瀬秀行		
I. 実験手法の開発と確認	-----	188
II. 精度を目的とした実験システムの構築	-----	191

平成18～20年度

研究成果の刊行に関する一覧表	-----	197
----------------	-------	-----